



『ピアノを弾く少女たち』
1892年



『ボンヌフ』1872年



『栈敷席』1874年



『ムーラン・ド・ラ・ギャレットの舞踏会』
1876年

西洋美術史への扉

ルノワール-幸福を描いた画家

2025

11/29 (土)

14:00~15:15

費用：700円（現金のみ）

定員：54名

申込：11/4(木)14:00から電話もしくはHPにて
受付開始（先着順）

TEL：03-3676-9071

会場：しのぎ文化プラザ3階講義室

東京都江戸川区篠崎町7-20-19

都営新宿線「篠崎」駅西口直結・徒歩2分



オンライン申込

しのぎ
文化プラザ

ピエール＝オーギュスト・ルノワールは、人物や人間の営みに深い愛情を注ぎ“幸福の画家”として知られています。陽気で社交的な性格に裏打ちされた作品には、日常の喜びがあふれています。本講座では彼の代表作をはじめ、1881年の大旅行や古典との出会いを通して、ルノワールがいかにして「人間の幸福」を描き抜いたのかを探ります。また、同時代のモネやゴッホらとの比較を交えながら、印象派の中でのルノワールの独自性を浮かび上がらせてみます。

講師：長谷川浩一

美術史研究家。秋田市出身。
イギリス・ノッティンガム大学および大学院で美術史を専攻し、ヴェネツィア・ルネサンス美術を研究。ヨーロッパ各地を巡り、その街の空気や文化、歴史を感じながら美術史の研鑽を積む。クラシック・ロック・ジャズを愛し、F1やサッカーに熱狂する一方、自身のブログでは旅と文化をテーマに、アート、映画、音楽、本など、多彩なジャンルの魅力を発信している。

